

CORPORATE PROFILE



いけ、技術に想いをのせて

HISAKA

2026年度版

いけ、技術に想いをのせて

日阪製作所は技術を磨き続ける産業機械メーカーです。
その技術の背景には、あらゆる分野のニーズに寄り添い、
安全・快適・便利を支え、社会の発展に寄与していくという
想いが込められています。大きく変化を続ける社会においても、
想いのこもった技術を駆使して、挑戦し続ける姿勢と
未来へ躍進する勢いをいけに表現しています。

コーポレートメッセージの
特設サイトはこちら



存在意義

社会課題を解決できる「省エネ」「省人化」を実現する 良質な「機械」や「サービス」を安定して供給できるメーカーであること

1942年の創業以来、染色仕上機器をはじめ、プレート式熱交換器、レトルト調理殺菌装置、ボールバルブなど数々の「日本初」「世界初」の製品を生み出し、世界中のお客様へ信頼性の高い商品を提供してまいりました。

経営理念「HISAKA MIND」に掲げる、社訓「誠心（まごころ）」を事業運営の規範として、社は「世界に定着する日阪」、「豊かな人間性の追求」を永続的な目標として企業活動を推進しております。

これまで培ってきた技術力、総合力を基盤に、気候変動をはじめとする社会課題に向き合い、エネルギーの有効利用や環境負荷低減につながる製品・サービスを提供し、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。



代表取締役社長
社長執行役員

宇佐美 俊哉



2024年1月より
奈良県生駒市の
高山サイエンスタウンに
生駒事業所を
開設しました



経営理念『HISAKA MIND』(2021年4月刷新)

日阪製作所の経営理念は「社訓」「社は」「五原則」「行動指針」の4つで構成され、社員には理念に沿った自発的行動を促し、『HISAKA MIND』を全社員共通の価値基準として、企業価値の向上に取り組んでおります。

社 訓：私たちのDNA

「まごころ 誠心」

「まごころ」のある人間になろう	相手を尊重し和を大切にすること
「まごころ」のある製品をつくらう	ごまかしや曖昧さのない満足の得られる製品をつくること
「まごころ」のある会社になろう	みんなに幸せをもたらす会社になること

五原則：私たちのあるべき姿

- ① 同心協力 心を一つに、皆と力を合わせて物事に取り組むこと
- ② 進取果敢 積極・大胆に物事に取り組むこと
- ③ 自利利他 自分の利益は他人の利益、他者に貢献することが自分の幸せ
- ④ 公明正大 公平に堂々と物事を行うこと
- ⑤ 安全安心 安全第一で安心を提供すること

社 是：私たちの永久目標

「世界に定着する日阪」

高い技術・広いネットワーク・深い探究で、魅力ある製品・サービスを提供する

「豊かな人間性の追求」

高い志・広い視野・深い思考で、魅力ある人間になる

行動方針：私たちの取るべき行動

より高く 挑戦し新たな発見をしよう

①まずやってみる ②軌道修正する ③助けを求める ④謙虚であり続ける

より広く 自分の可能性を広げよう

①異を受け入れる ②知識の幅を広げる ③経験をたくさん積む

より深く 専門家になろう

①強みを磨く ②面白さを見出す ③根気よく続ける

歴史を積み重ねた技術力

時代のニーズに応え“技術の日阪”として数々の日本初・世界初を生み出してきました



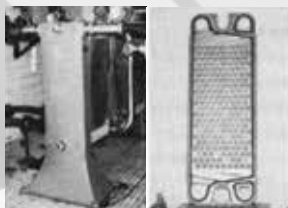
1951年 日本初の染色機

ウインスの木槽にステンレスの薄板を内張りした日本初の布染機を開発。その後、独自の高温高压系染色機・乾燥機の開発に成功しました。



1958年 日本初のボールバルブ

独自のステンレスの加工技術で日本初ステンレス製ボールバルブ(二方弁・三方弁)を開発しました。後に「特殊弁の日阪」として認知されるようになりました。



1955年 日本初のプレート式熱交換器

海外製品に頼っていたプレート式熱交換器(PHE)を独自技術で開発を進め、日本初のPHE「EX-2型」を完成しました。



1966年 日本初のプレート式蒸発器

自社のプレート式熱交換器の技術を基に日本初のプレート式蒸発器の商品化に成功しました。

》 1942年創業

》 1950～

》 1960～



1986年 ブレージングプレート式熱交換器

冷凍機・給湯器メーカー向けに、超小型のブレージングプレート式熱交換器を開発しました。



2001年 無菌米飯ライン

短時間調理殺菌装置「RIC」を組み込んだ、「無添加製造」の実現により、安全とおいしさを両立できる無菌米飯ラインを開発しました。



1996年 JUMBO 世界最大のプレート式熱交換器

石油・液化天然ガス(LNG)・化学プラントのセントラルクーリングシステム用に世界最大のPHE「UX-100」を完成しました。「大型の日阪」の歴史のスタートでした。



2007年 チョコレート用セミジャケット ボールバルブ

配管内の清掃を目的としたビッグシステムに使用できるセミジャケット付ボールバルブを開発しました。

》 1980～

》 1990～

》 2000～



2018年 蒸発・凝縮器専用プレート式熱交換器

BRC-013型は、冷媒の均一分散で従来機種に比べ重量比45%軽量・伝熱性能比100%アップ・器内冷媒量比30%削減を実現しました。



2021年 プレート式熱交換器 EXOLUTIONシリーズ

従来では対応が困難であった大容量ペーパー、異物混入流体、高耐圧用途に対し、新たな提案が可能となるプレートシリーズを開発しました。



2019年 Hi-Tシート(ハイティシート)

PTFEにカーボン系充填剤を高比率で配合することにより、最高使用温度300℃まで使用可能なソフトシートタイプのボールバルブを開発しました。

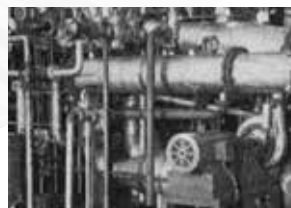


2022年 環境配慮型の液流染色機

節水機構を搭載したサーキュラー「CUT-SQ」を開発し、水洗工程における使用水量・工程時間の大幅削減を実現しました。

》 2020～

かつて日本が産業用機械の多くを欧米からの輸入に頼っていた時代、日阪製作所独自の技術で、日本初となる染色機、プレート式熱交換器、ボールバルブの開発に成功しました。日阪製作所は「流体の熱と圧力の制御技術」と「高度な製造技術」をベースに、これからも高度なもののづくりにチャレンジしてまいります。



1967年 世界初の液流染色機

世界初の完全液中処理を実現し、従来型染色機の性能を大幅に改善した「サーキュラー」を開発。米国最大の繊維加工メーカーへの導入等、海外進出の牽引力になりました。



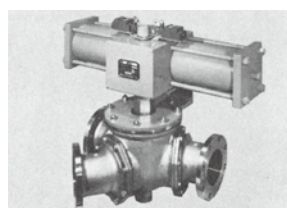
1975年 日本初のステンレス製レトルト殺菌装置

レトルトパウチ製品が注目される中、鉄製釜より清潔で安全なステンレス製レトルト殺菌装置「RCS（フレーザーエース）」を商品化しました。



1974年 世界最速の液流染色機

従来比1/3の時間、1/2のエネルギーで染色する液流染色機「ラピッドサーキュラー」を開発。「CUT-RA」「CUT-RZ」の2機種で世界へ6,000台販売しました。



1975年 Y型三方ボールバルブ

漏えいのない粉体空気輸送用のY型切替弁の需要に応え、Y型三方ボールバルブを開発、商品化しました。

1970～



2013年 高耐熱・高耐圧のプレート式熱交換器

耐熱温度250℃、シール圧力9.5MPa以上を達成。高温・高圧下でも従来比2倍以上の長寿命を達成した「NX-50」を開発しました。



2017年 三管式殺菌装置

製品を内外管両側から加熱する構造のチューブ式熱交換器を開発。温度ムラが少ない高効率な殺菌を実現しました。



2014年 SUPER JUMBO UX-160で記録更新

世界最大級600mm口径を保持するSUPER JUMBOの開発で、大型熱交換器のパイオニアとして新時代を切り開きました。UX-160はJUMBOの1.5倍もの処理流量を誇ります。



2017年 ダイヤモンドバルブ

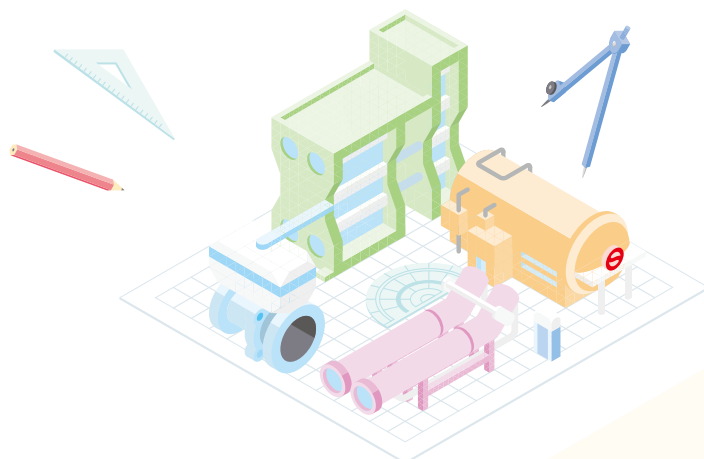
過酷な使用環境に耐えるPFAライニングダイヤモンドバルブを開発しました。

2010～



2024年 環境配慮型の加熱殺菌・滅菌装置

排熱を回収し製品の昇温に再利用することで、従来品に比べ最大50%の蒸気使用量を削減できる加熱殺菌・滅菌装置を開発しました。



あらゆる産業分野を通して 人々の暮らしを支える

日阪製作所は熱交換器事業、プロセスエンジニアリング事業、バルブ事業の活動を通して、人々の見えないところで暮らしに不可欠な産業に貢献しています。環境や安全性にも配慮した日阪の技術がさまざまなところで活躍しています。



衣

衣料・自動車内装材・インテリアなど、暮らしを彩る様々な繊維素材の染色と付加価値加工に貢献しています。

熱交換器事業

プレート式熱交換器を核に熱の利活用をソリューションとして提供
お客様のニーズに合わせた価格・仕様の製品を提供

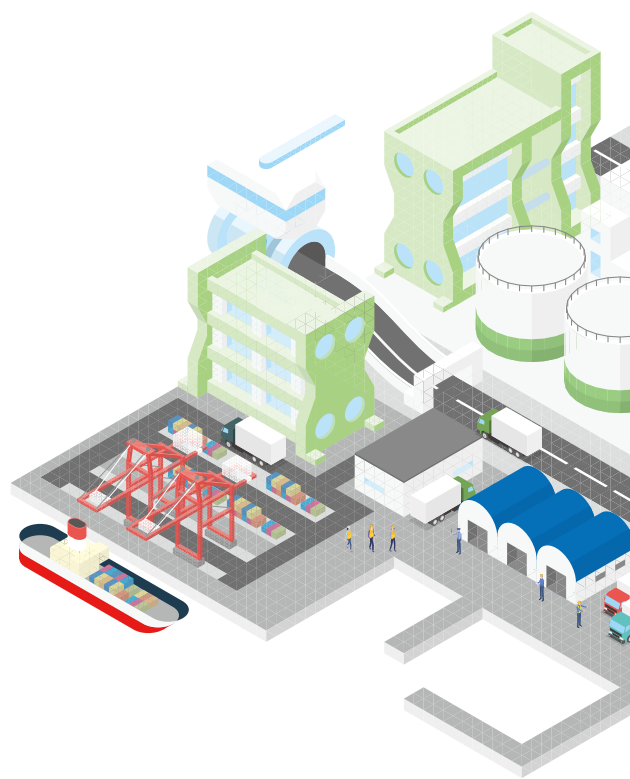
プロセスエンジニアリング事業

お客様の期待を超えるNo.1の製品・サービスを提供する
暮らしの「安心・安全」「健康」「快適」を叶え、人々の生活をより豊かに

バルブ事業

止めるを極め、流すを最適化

技術開発力を活かした製品の提供により、様々な産業の流体制御に貢献



医薬

医薬品や医療器具の安全性と信頼性を高め、人々の健康と医薬業界の発展に寄与しています。



食

レトルト食品・飲料・調味料など、毎日の食卓を支えるさまざまな食品のおいしさと安全性を追求しています。



住

地域冷暖房や給湯設備など、多彩なシステムによる快適な空間の創出に大きな役割を果たしています。



エネルギー

安全性の高い製品でエネルギーの安定供給と有効活用を支え、持続可能な経済・社会の発展に貢献しています。

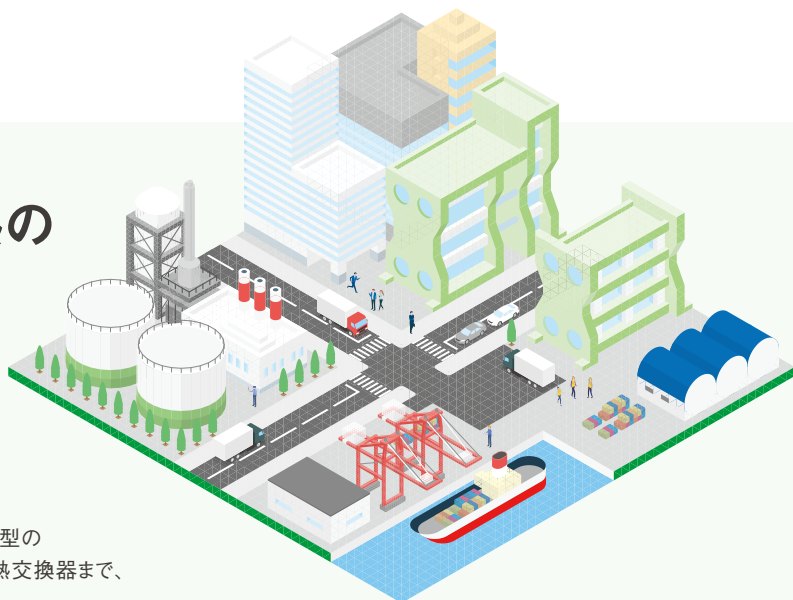


環境

環境配慮型製品をお客様に提供することで、社会全体の環境負荷が低減できるよう製品開発を進めています。

熱交換器事業本部

プレート式熱交換器を核に熱の 利活用をソリューションとして お客様のニーズに合わせた 価格・仕様の製品を提供



1955年に日本初のプレート式熱交換器（PHE）を開発して以来、超小型のブレージングプレート式熱交換器（BHE）から世界最大級のプレート式熱交換器まで、様々な産業の熱交換プロセスに実績を積み重ねてまいりました。

目まぐるしく変化する世界経済や市場の動きにも対応し、事業領域の拡大を進めてまいりましたが、2030年のSDGsゴール、2050年のカーボンニュートラル、脱炭素社会の実現に向けてさらに取り組みを加速します。

今後も「プレート式熱交換器のパイオニア」として常に業界をリードしながら、プレート式熱交換器をコア技術とした熱に関する多種多様なソリューションをご提案いたします。

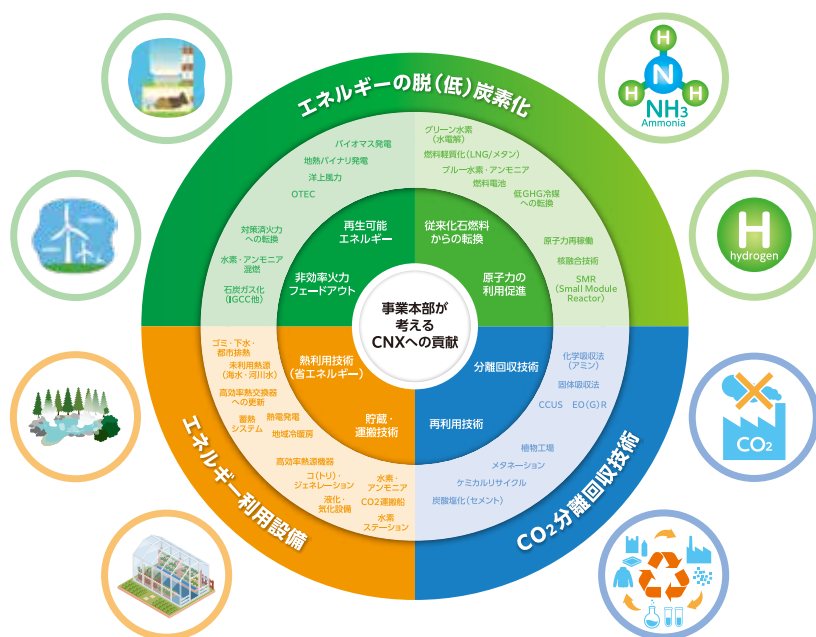
熱エネルギーを最適化し CNXに貢献

熱交換器は、単なる機器ではなく、エネルギーを“つなぎ・活かす”ための重要なプラント構成機器です。

当社は、

- ・排熱回収による省エネ
- ・高効率な冷却、加熱
- ・CO₂削減への貢献
- ・水素、アンモニア関連用途への対応

を通じて、持続可能な社会づくりに取り組んでいます。



Applications 〈用途〉

化学

電解ソーダ、石油化学、石油精製、石炭化学、薬品、その他一般無機・有機化学工業

食品

牛乳、ビール、製糖でんぷん、発酵、醸造、ソフトドリンク、養殖漁業、水耕栽培

電力

軸受冷却水冷却器、オイルクーラー、コージェネレーション設備

空気調和

冷暖房、給湯、地域冷暖房、蓄熱システム、クリーンルーム、温泉、プール

船舶

セントラルクーラー、LOクーラー、燃料油クーラー

鉄鋼

高炉冷却、連铸設備冷却、COG設備、各種メッキ液冷却

金属

精錬、炉体冷却水冷却器、各種電解クーラー、水砕水冷却器、硫酸製造

給湯・暖房

無圧開放ヒーター、浴槽ろ過システム、床暖房、風呂追い焚き用

ポンプ

メカニカルシール水クーラー、真空ポンプ封水クーラー、ドライ真空ポンプ

ヒートポンプサイクル

冷凍機、冷蔵システム、カスケードコンデンサ、吸収式ヒートポンプ

その他

エンジン・変圧器・整流器・インバータ等ジャケット水クーラー、レーザー・UV等の発熱体クーラー、油圧ユニット等の油クーラー、燃料電池、水冷式冷蔵庫コンデンサ、水冷式コンピュータ

etc.

Products 〈製品〉

プレート式熱交換器

ステンレスやチタンなど耐食性に優れた金属の薄板でできた伝熱プレートを重ね合わせた構造です。プレート間の流路を高温流体と低温流体が交互に流れながら熱交換します。高性能・軽量・コンパクトを実現する優れた特性を持ち、さまざまな産業分野の熱交換プロセスに使われています。

プレート式熱交換器

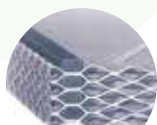
プレートをガスケットでシールしたプレート式熱交換器です。さまざまな産業や用途で使われており、小型から超大型まで幅広いラインナップで加熱・冷却・熱回収などに対応しています。



プレート式熱交換器

セミ溶接型プレート式熱交換器

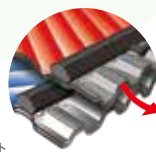
2枚のプレートをレーザー溶接で一体化させたプレート式熱交換器です。合成ゴムを侵す流体や危険な流体、高温・高圧の用途などに使われます。



セミ溶接型プレート

デュアルウォールプレート式熱交換器

プレートを重ねたプレート式熱交換器です。二流体のコンタミネーションを防ぐ用途に、安全と安心を提供しています。



デュアルウォールプレート

プレート式コンデンサー

大きなプレート通路孔とプレートパターンを持っている大容量のペーパーやガスの冷却・凝縮に適した冷却凝縮専用のプレート式コンデンサーです。



コンデンサー専用プレート

凝縮器用プレート EXOLUTIONシリーズ DXC

φ650の超大口径により、最大70,000m³/hのペーパー処理が可能です。伝熱長を最大化したノズルレイアウトで高い伝熱効率を実現し、大流量コンデンサーの省スペース化に最適です。



DXC-650型

ダブルラインガスケットプレート EXOLUTIONシリーズ NX

最外周にもガスケットを設けるダブルシールライン構造で、内側ガスケットの酸化劣化を抑制し、ガスケットの長寿命化を実現しました。内側ガスケットで万が一の漏れが発生しても、外部飛散を防止できます。



ダブルシールライン

マルチギャッププレート EXOLUTIONシリーズ GX

流路間隙が最大20mmで、固形物や異物を含んだ流体に対しストレスのないスムーズな流れを可能にしました。化学、繊維、製紙、食品などで詰まる懸念がある流体に適用できます。



マルチギャッププレート

ブレイジングプレート式熱交換器

伝熱プレートやノズルなどの部品を銅やニッケルでろう付一体化した構造のプレート式熱交換器です。身近な空調機や給湯器などに組み込まれています。



冷凍専用BHE

※BRC-013:2018年「超」モノづくり部品大賞、環境・資源・エネルギー関連部門の部品賞を受賞

各種熱ソリューション

急速に変化する市場や顧客ニーズに対応するため、豊富な納入実績や経験を活かし、製品単体だけではなく様々な「熱ソリューション」を取り揃え、プレート式熱交換器を「きっと」使える、「もっと」使えるご提案をしています。

Hi-TORNENDE

海水で冷却する際、トラブルの原因となる藻や貝類、小魚やゴミなどの海水中の異物を取るプレート式熱交換器のためのストレナーシリーズです。



自動逆流ストレナー HAS型



サイクロン式ストレナー HCS型

プレート式熱交換器の通販サイト「まごころnet」

24時間365日受付対応、短納期サービスを実現した通販サイトです。同WEB上では冷凍機や工業用途の熱交換器の設計選定が可能です。



まごころnet
magokoro



メンテナンス

安心と信頼のトータルメンテナンスサービス「まるごとぱっく」やメンテナンス部品の販売、オンサイトメンテナンスなど、熱交換器を「ずっと」使えるメニューをそろえております。

安心と信頼の「まるごとぱっく」

「まるごとぱっく」とはプレート式熱交換器をそのまま本体ごと(本体まるごと)弊社でお預かりして、本体の分解・点検、伝熱プレートの点検・洗浄、ガスケット交換、伝熱プレートの組み込み・圧力テストなどのメンテナンス作業一式を行うサービスです。



「まるごとぱっく」前 「まるごとぱっく」後

熱交換器事業本部に関する情報はこちら



プロセスエンジニアリング事業本部

対応範囲の拡大と提供価値の 最大化を図り、お客様の期待を超える 製品・サービスを提供します

人々の安全で快適な暮らしの基盤となる製品を製造する「衣・食・住・医薬」の産業界へ、最適かつ最先端の機械やシステム、サービスを提供しています。
省エネ・自動化・無人化・IoT対応など、プラント設備において機械単体に留まらず、モノづくりのノウハウや生産性向上策を併せて提供できる身近なエンジニアリングパートナーとして、産業の発展に貢献してまいります。

食品

医薬

染色



グループ会社との協業

グループ技術を結集し、お客様の課題解決と付加価値提案に積極的に取り組み、食品・医薬・染色などの幅広い分野へ、お客様の期待を超える「安全安心」なエンジニアリングサービスを提供します。



株式会社 日阪プロダクツ

食品 医薬

・プラントエンジニアリング
・連続式スチーマー
・サンタリーバルブ
・除水機
・インラインピグシステム



小松川化工機株式会社

食品 医薬

・プラントエンジニアリング
・培養槽、乳化工器



プロセスエンジニアリング事業本部の拠点
生駒事業所 2024年1月 開設

Applications (用途)



レトルト食品

缶・ビン・パウチ・その他成型容器に入ったカレー・シチュー・米飯などの調理殺菌



総菜

豆・昆布などの水煮・濃縮浸漬・蒸し・冷却



飲料全般

牛乳、各種乳製品、豆乳の連続殺菌冷却・濃縮・乾燥、コーヒー、お茶・ミネラルウォーター・ジュース・清涼飲料などの抽出・調合・殺菌・濃縮



酒類

清酒・ビール・ウイスキー・ワイン・焼酎などの殺菌



FAシステム(食品)

食品加工工程の自動化、レトルト殺菌装置とその周辺のFA化



調味料・各種エキス

醤油・つゆ・酢・ソース・各種たれ・マヨネーズ・マーガリン各種糖液・調味液などの殺菌、野菜・肉・魚介類などの農水産物からのエキス抽出・濃縮・乾燥



衛生材料

脱脂綿、ガーゼやナプキンの滅菌



医療器具

医療用器具の洗浄・滅菌・乾燥、手術着やシーツなど滅菌乾燥



FAシステム(医薬)

滅菌ラインのオートメーション、滅菌プロセスの生産管理システム



医薬品

注射剤や器具類の滅菌、培地やドリンク剤の滅菌、医薬品原料や漢方薬の加熱・冷却・抽出・濃縮・乾燥、ピュアスチーム、WFIの製造



布染

各種スポーツ衣料他、各種衣料繊維・編物、芯地・裏地等副資材、カーテン・レース等インテリア商品、その他、自動車内装材・人工皮革等の産業資材分野の染色・解染・リラックス・減量加工他



糸染・乾燥

各種衣料繊維・編物および自動車内装材、インテリア関係等非衣料分野の精練・漂白・染色・乾燥



FAシステム(染色)

助剤や染料の自動計量・投入システム、糸や布の無人搬送システム、染色機の群管理システム・チーズ系の自動装填および取り出し装置、染色工場の生産管理システム

Products 〈製品〉

食品

毎日の食卓を支えるさまざまな食品の美味しさと安全性を追求

食品機器の
情報はこちら



レトルト食品や飲料、清酒・醤油・味噌などの調味料、さらにソフト飲料や野菜系飲料の殺菌製造など
各種食品加工のさまざまな工程へ最適な装置やシステムを提供し、お客様の安心で美味しい食品づくりを支えています。

熱水スプレー式 レトルト殺菌装置

昇温・加熱・冷却工程時の温度均一性が非常に高く、温度のバラつきなく殺菌することで、レトルト食品の安心・安全に貢献しています。



熱水スプレー式
レトルト殺菌装置
(RCS:高温高圧調理殺菌装置)

食品用プレート式 熱交換器

プレート内の細部にわたり、スムーズで製品に優しい液流れを実現する食品専用プレートで、食品製造ラインの課題を解決します。



食品用プレート式
熱交換器
(FXシリーズ)

短時間 調理殺菌装置

包装シール前の食品や食品素材など、あらゆる固形物食品の素材の風味を保ちながら、ムラなく、均一に、短時間での殺菌が可能です。



短時間調理殺菌装置
(RIC:真空直蒸気式)

プレート式 蒸発濃縮装置

非常に短い秒間での加熱蒸発を可能とし、高性能・コンパクト・優れたメンテナンス性で蒸発・濃縮工程に威力を発揮します。



プレート式
蒸発濃縮装置
(LEP:薄膜流下方式)

医薬

医薬品や医療器具の安全性と信頼性を高め、医薬業界の発展に寄与

医薬機器の
情報はこちら



国内外問わず輸液バッグやボトル、シリンジなどの滅菌に医薬品滅菌装置と各種システムが使用されています。
原薬や外用剤などの調製プラント及び蒸発濃縮装置を中心とした漢方生薬の抽出・分離～殺菌・乾燥まで一貫したプラントエンジニアリングも行っています。

熱水スプレー式 滅菌装置

徹底した温度・圧力管理でcGMP (医薬品適正製造基準) にも対応でき、医薬用輸液バッグ・注射剤・医療器具などの滅菌で活躍しています。



熱水スプレー式
滅菌装置

液体連続 滅菌装置

独自開発の伝熱プレート及びチューブで高効率処理を実現し、培地製品・ドリンク剤・栄養食品などの連続殺菌や無菌充填に最適です。



液体連続
滅菌装置 (プレート式)

フラッシュ式 蒸発濃縮装置

小型ユニット化した全自動運転の蒸発・濃縮装置で、小容量の液の濃縮はもちろん、発泡性の強い液も完全に泡を抑えた運転が可能です。



フラッシュ式
蒸発濃縮装置
(REV:強制循環方式)

ピュアスチーム 発生装置

病院や研究所、医薬品・食品・化粧品工場など、バイロジェンフリーのピュアスチームを必要とするさまざまな分野で活用されています。



ピュアスチーム
発生装置

染色

暮らしを彩るさまざまな繊維素材の染色と付加価値加工に貢献

染色仕上機器の
情報はこちら



衣料や産業資材(カーシート・インテリア)などを染める主力製品である液流染色機は時代のニーズに合わせて成長し続け、高温・高圧・真空・乾燥の分野で染色に限らず幅広い産業にプラント及び機器を提供しています。

サーキュラー CUT-ZR

余分な水を使わない環境配慮型の新型液流染色機で、染色工場のさらなる省エネルギー化と生産性向上に貢献します。



サーキュラー
CUT-ZR

サーキュラー CUT-SQ

節水機構を搭載した液流染色機で、効率的に汚水を新水へ置換えし、水洗工程における使用水量・工程時間を大幅に削減します。



サーキュラー
CUT-SQ

高温・高圧 チーズ染色機

各種システムとの組み合わせにより品質・生産性・再現性のほか、省エネルギー・省人化・環境負荷軽減に貢献する低溶比の染色機です。



高温・高圧
チーズ染色機 LLC

廃熱回収 システム

高性能・省スペースの日阪製プレート式熱交換器を使用したシステムで、染色工場の省エネルギー化とCO2削減に貢献します。



廃熱回収
システム

バルブ事業本部



止めるを極め、流すを最適化

日阪が日本で初めて開発したボールバルブは、誕生以来、数々の改良を重ね、高い品質を維持してきました。これまでに化学・製鉄・紙／パルプ・環境・食品・電力などのプラントや、各種設備に数多く採用いただいております。その用途は液体・気体・蒸気・粉粒体など幅広く、高粘度・高温・低温・高圧等厳しい使用条件にも対応しています。ボールバルブ専門メーカーとしての技術開発力を活かし、開発するすべての製品で「環境安全性に優れたNo.1の性能品質」を追求しながら、時代のニーズに適う新しい製品やサービスを提供し、さまざまな産業の流体制御に貢献していきます。

ボールバルブのパイオニア

1958年、日阪独自のステンレス加工技術を活かして、国内第1号のSUS304製二方弁・三方弁（口径：3/4B・1B）を開発しました。以来、お客様の課題に真摯に向き合いながら様々な問題を解決し、日阪ならではのボールバルブを生み出してきました。「特殊弁の日阪」として認知されるようになり、その高品質な製品が認められ、いまでは世界40か国以上の様々な分野で活躍しています。



日本初のボールバルブ

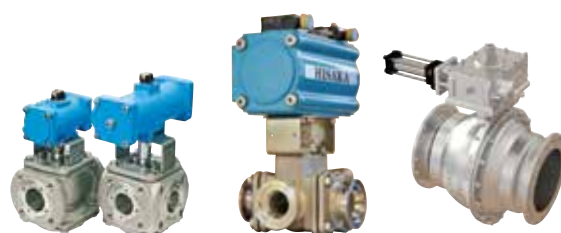
汎用品から特殊品まで、バルブに関する

Speedy (迅速)

Offer (提案)

Solution (解決) は、

HISAKA にお任せ下さい。



Applications (用途)



化学プラント

塗料・樹脂・ポリプロピレンなどの化学プラント



製鉄

高炉の燃料吹き込み・冷却・脱硅・脱磷・微粉炭・酸化鉄の輸送ライン



食品

チョコレート・カカオ・食用油・塩類・糖類・澱粉・調味料・ウイスキー・焼酎・ホップ・麦芽 等



医薬

ワクチン製造設備、冷媒装置



環境

汚泥・ゴミ、下水処理場設備、廃プラリサイクル設備等



電力・エネルギー

火力発電所灰処理、ボイラー設備等



二次電池

リチウムイオン電池、ニッケル水素電池製造設備



半導体

排ガス処理装置、薬液供給設備、モノシランガスライン

Products 〈製品〉

ボールバルブ・ダイヤフラムバルブ

ボールバルブやダイヤフラムバルブは化学・製鉄・紙／バルブ・環境・食品・電力など、広範囲な分野で使用されています。

汎用二方 ボールバルブ

一般化学／石油化学／石油精製／製鉄／紙／バルブ／電力／ガス／船舶／食品など、広範囲にわたって使用されている主力製品で、最大サイズ300Aまで製造しています。



汎用二方
ボールバルブ
HF5

汎用三方 ボールバルブ

4面シート構造でTポート・Lポートの2種類があり、1台のバルブで流体の分岐が可能。ため制御システムが簡素化できます。



汎用三方
ボールバルブ
H45

ダイヤフラム バルブ

PFAライニングのダイヤフラムバルブで、シール材にPTFEダイヤフラム（膜）を使用しており、弁座の気密性・耐食性・耐久性に優れています。



ダイヤフラム
バルブ
HD1

PFAライニング ボールバルブ

PFAライニングのボールバルブで、ボールシート及びボール勘合部に内圧上昇対策を施しており、耐薬品性に優れています。



PFAライニング
ボールバルブ
SKY

特殊・用途限定ボールバルブ

お客様の用途・ニーズや使用目的に応じてカスタマイズを加え、特殊用途に対応したオリジナルのボールバルブを提供しています。

メタルタッチ ボールバルブ

金属製のボールシートでシールするボールバルブで、高温・高粘度流体や摩擦性の高い粉体・スラリーなど過酷な条件下で使用できます。



メタルタッチ
ボールバルブ
HF5 (M1)

ジャケット付 ボールバルブ

本体にジャケットを溶接し、熱媒や冷媒を流すことで流体の保温・保冷を可能にしました。フルボア構造で圧力損失や配管内での液溜まりがありません。



ジャケット付
ボールバルブ
HJ5

セミジャケット付 ボールバルブ

軽量化、小型化を実現したジャケット付ボールバルブで配管内の清掃を目的としたビッグシステムに使用できます。チョコレート設備で数多くの実績があります。



セミジャケット付
二方ボールバルブ
CH1-AD-50A

Y型三方 ボールバルブ

粉体・ペレットなどの空気輸送ラインで使用される切換用ボールバルブで、粉体を滞留させることなくスムーズに分岐させることができます。



Y型三方
ボールバルブ
HY1/HY2

タンク底 ボールバルブ

反応タンクの下部に使用されるボールバルブで、ボール面がタンクの底部とほぼ同一の位置にあることで流体を均一に攪拌できます。



タンク底
ボールバルブ
TB5

Hi-Tシート ボールバルブ

メタルシート、カーボンシートと比較してコストパフォーマンスに優れており、最高使用温度300℃まで対応可能なソフトシートを使用したボールバルブです。



Hi-Tシート
ボールバルブ
HF5 (HT)

シールドマシン用 バルブ

トンネル工事で排出される泥水（土砂＋水）を流すラインに使用され、泥水による作動トルクの上昇を抑えることができます。



シールドマシン用
バルブ
HF5 (SH)

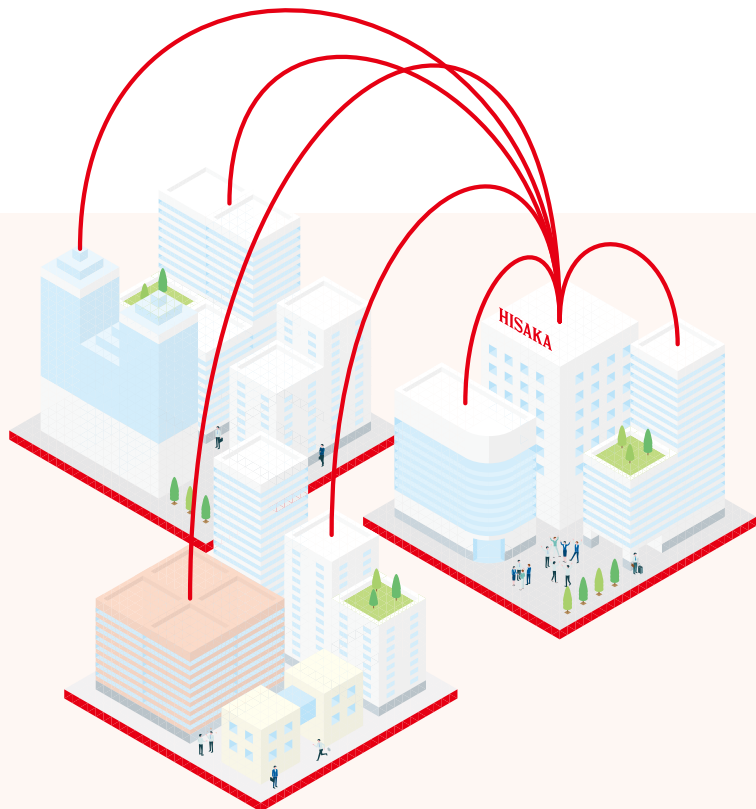
バルブ事業本部に関する
情報はこちら



グループ会社

お客様の ご要望に応える サービスネットワーク

日阪製作所では、高い技術力を持つ国内外のグループ会社とサービスネットワークを確立し、お客様のご要望にあらゆる角度からお応えできる体制を整えています。



国内グループ会社



株式会社日阪プロダクツ



主に乳業・飲料・医薬業界向けに、高度なサニタリー技術のテフロン製ダイアフラマバルブの製造・販売ならびにエンジニアリングやプラント施工を行っています。また全自動連続殺菌冷却装置など食品製造機械の製造・販売を行っています。

本社・工場／東京都青梅市



小松川化工機株式会社



食品・化学機械装置や培養装置などの製造・販売およびプラントエンジニアリング事業を行っています。また培養装置に必要な酸素センサーや濁度計などのセンサー素子および培養装置自体を制御コントロールするシステムの開発・製造を行っています。

本社／東京都千代田区 工場／埼玉県三郷市、千葉県成田市

海外グループ会社

マレーシア

HISAKAWORKS S.E.A. SDN. BHD.

ASEAN地域でのヘッドクォーターとして、ASEAN地域での事業拡大と、お客様のご要望に素早く応えるために熱交換器の販売およびメンテナンス事業を行っています。2016年6月には、大型の成形プレスやトリミングプレスの設備を導入したS.E.A.第2工場が完成しました。

本社・工場／クアラルンプール 支店／ジョホール

タイ

HISAKA WORKS (THAILAND) CO., LTD.

タイでの熱交換器・バルブの販売およびメンテナンス事業を行っています。地域に根ざした事業体制を整え、現地のお客様のご要望に対応しています。

本社／バンコク 支店／サッタヒーブ

インドネシア

PT. HISAKA WORKS INDONESIA

インドネシアで熱交換器の販売およびメンテナンス事業とボールバルブの販売を行っています。地域に根ざした事業体制を整え、現地のお客様のご要望に対応しています。

本社／ジャカルタ

中国

日阪(中国)机械科技有限公司

中国での、熱交換器・プロセスエンジニアリング機器・バルブの製造・販売およびメンテナンス事業を行っています。地域に根ざした事業体制を整え、現地のお客様のご要望に対応しています。

本社／常熟 支店／上海、広州

アラブ首長国連邦

HISAKA ARABIA HEAT EXCHANGER TRADING - L.L.C - O.P.C

中東地域での熱交換器の販売およびメンテナンス事業を行っています。地域に根ざした事業体制を整え、現地のお客様のご要望に対応しています。

本社／アブダビ

韓国

HISAKA KOREA CO., LTD.

韓国での熱交換器の販売およびメンテナンス事業を行っています。地域に根ざした事業体制を整え、現地のお客様のご要望に対応しています。

本社／ソウル 支店／プサン

フィリピン

HISAPINO(駐在員事務所)

フィリピンでの熱交換器の技術サポートおよび「HISAKA」の知名度向上を目的として、現地のお客様のご要望に対応しています。

事務所／マニラ

シンガポール

HISAKAWORKS SINGAPORE PTE. LTD.

シンガポールで熱交換器の販売およびメンテナンス事業を行っています。地域に根ざした事業体制を整え、現地のお客様のご要望に対応しています。

本社／シンガポール

ベトナム

HISAKAWORKS VIETNAM CO., LTD.

ベトナムでの熱交換器の販売およびメンテナンス事業を行っています。地域に根ざした事業体制を整え、現地のお客様のご要望に対応しています。

本社／ホーチミン

サウジアラビア

HISAKA MIDDLE EAST CO., LTD.

中近東地域での熱交換器の販売およびメンテナンス事業を行っています。大型プレート式熱交換器の納入台数が多い地域ならではの事業体制を整えて、現地のお客様のご要望に対応しています。

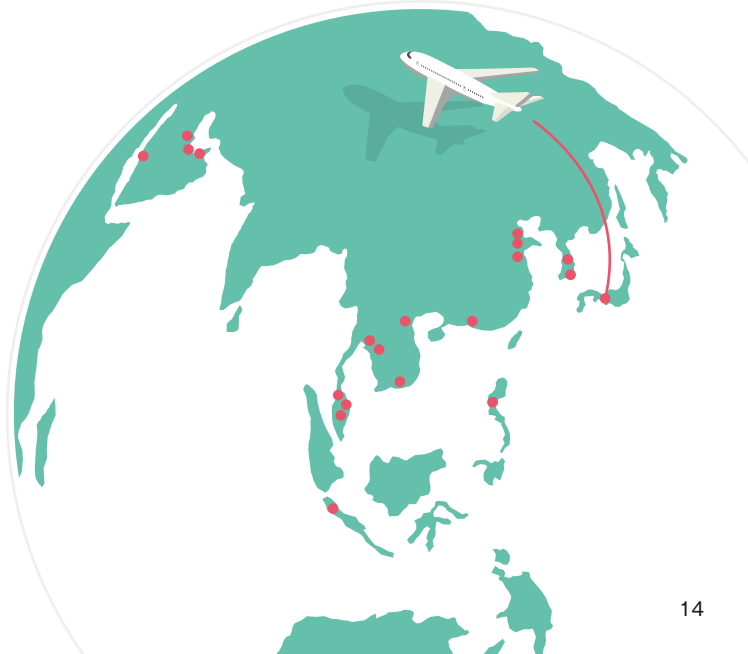
本社・工場／ダンマン 支店／ヤンブー

カタール

HISAKA ALSHARQ ALAWSAT TRADING AND MAINTENANCE LLC

中東地域での熱交換器の販売およびメンテナンス事業を行っています。地域に根ざした事業体制を整え、現地のお客様のご要望に対応しています。

本社／ドーハ



日本からアジアへ アジアから世界へ 拡大するHISAKAのグローバルネットワーク

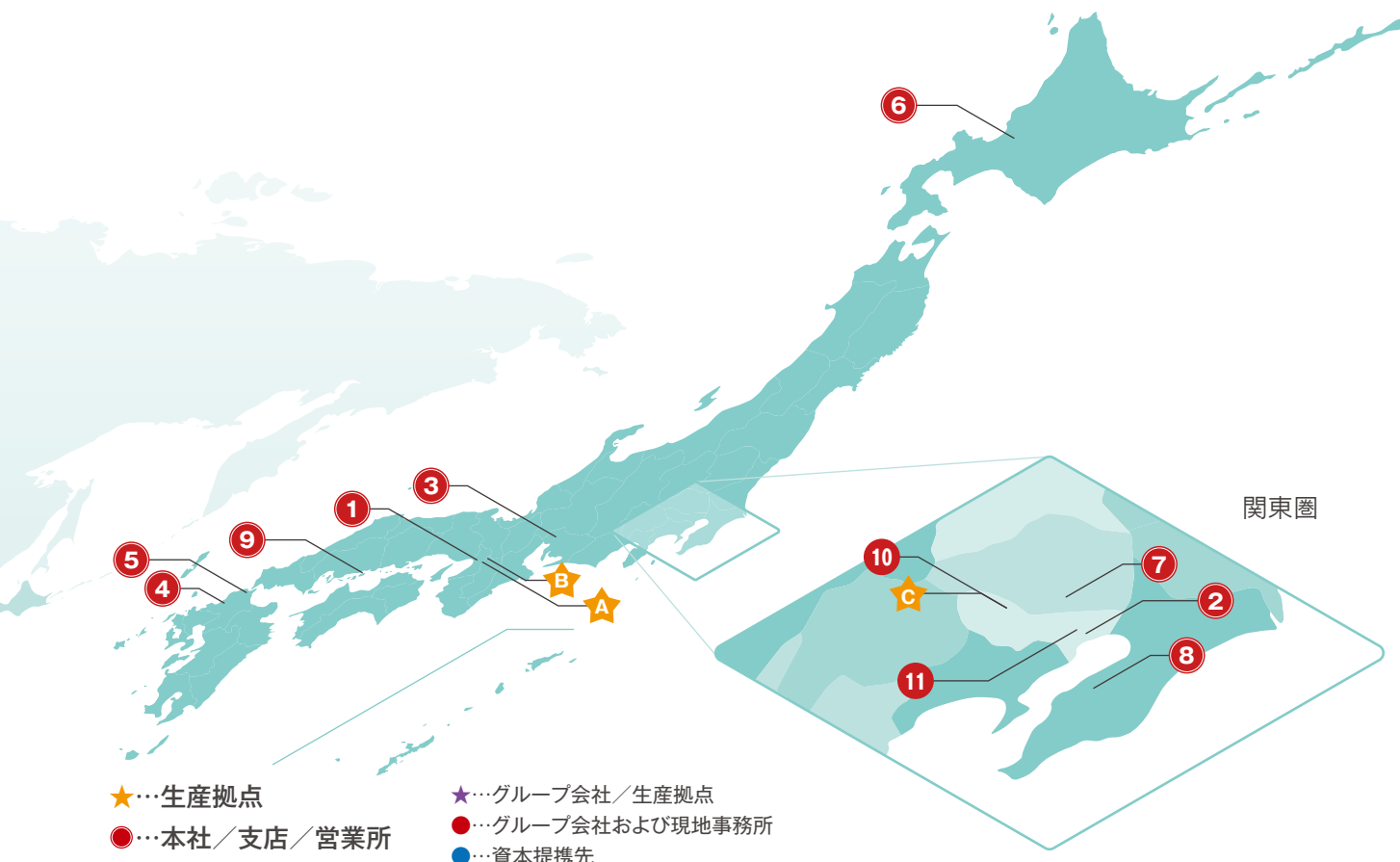
1960年代に本格的な輸出活動をはじめて以来、世界のマーケットを視野に入れた技術開発を行い、製品を納入した各国のお客様から高い評価を得てきました。
近年では世界各地に関連会社を設立するなど導入からメンテナンスまでお客様の要望に応じた迅速な対応ができる体制を整えています。



★ A 鴻池事業所(大阪)



★ B 生駒事業所(奈良) 2024年1月 開設



国内事業所一覧及び国内関連会社

- | | | |
|--------------------|-----------------------|-------------------------|
| ① 本社
大阪府大阪市 | ⑦ さいたま営業所
埼玉県さいたま市 | ⑩ 株式会社日阪プロダクツ
東京都青梅市 |
| ② 東京支店
東京都中央区 | ⑧ 千葉営業所
千葉県市原市 | ⑪ 小松川化工機株式会社
東京都千代田区 |
| ③ 名古屋支店
愛知県名古屋市 | ⑨ 尾道営業所
広島県尾道市 | |
| ④ 九州支店
福岡県福岡市 | ★ 鴻池事業所
大阪府東大阪市 | |
| ⑤ 北九州支店
福岡県北九州市 | ★ 生駒事業所
奈良県生駒市 | |
| ⑥ 北海道営業所
北海道札幌市 | ★ 青梅事業所
東京都青梅市 | |

海外グループ会社

- | | | |
|-------------------|-------------------|---------------------|
| ① マレーシア
ジョホール | ⑦ ベトナム
ホーチミン | ⑬ アラブ首長国連邦
アブダビ |
| ② フィリピン
マニラ | ⑧ 中国
上海 | ⑭ 韓国
ソウル |
| ③ タイ
バンコク | ⑨ 中国
広州 | ⑮ 韓国
プサン |
| ④ タイ
サッタヒーブ | ⑩ サウジアラビア
ダンマン | ★ マレーシア
クアラルンプール |
| ⑤ シンガポール | ⑪ サウジアラビア
ヤンブー | ★ 中国
常熟 |
| ⑥ インドネシア
ジャカルタ | ⑫ カタール
ドーハ | |

資本提携先

- | | | |
|------------|-----------------------|----------------|
| ① 中国
煙台 | ② ポルトガル
ヴァレ デ カンプラ | ③ フランス
プリニエ |
|------------|-----------------------|----------------|



★ 青梅事業所(東京)



★ マレーシア(クアラルンプール)



★ 中国(常熟)

ESGの取り組み



Environment

環境

事業を通じた活動により地球環境の問題解決に貢献する。



Social

社会

社員・取引先・地域・株主など
多様な利害関係者と対話によって良好な関係を保ち
社会課題の解決に努める。



Governance

企業統治

誠実な事業運営を通じ企業統治を進める。

新規事業推進部



創業100周年を迎える2042年に向け、当社のコア技術を集結し、「省エネ」「省人化」をはじめとする社会課題の解決を図る新事業や新製品創出を推進しています。

2025年度からは当社初となるR&D組織も立ち上げ、新たなコア技術の確立や、当社の基盤事業に貢献するための新製品開発も強化していきます。

環境配慮型製品



省資源化やフロン充填量削減、CO2排出量削減などを実現し、地球環境の負担軽減に貢献する製品を提供しています。

詳しくはこちら
環境配慮型製品ページ



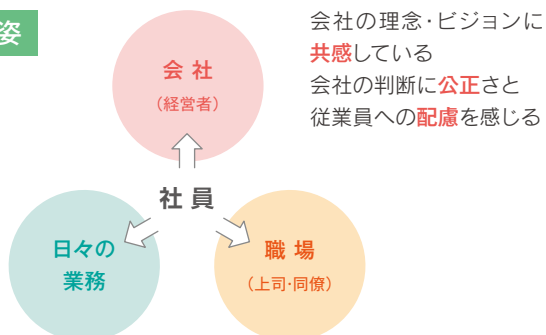
働きがい支援室



ストレス社会といわれる現代において、全ての人が元気に活躍し続けられ、安心して暮らすことのできる社会づくりが重要な課題となっています。

会社の持続的成長には社員が身体的・精神的・社会的に良好な状態（well-being）にあることが必要不可欠であると考え、社員の心と身体の健康を推進します。

目指す姿



仕事に**楽しみ**や
誇りを持ち、**成長**を
実感できている

会社の理念・ビジョンに
共感している
会社の判断に**公正**さと
従業員への**配慮**を感じる

お互いを**認め合い**、
協力する関係が築けて
いる

太陽光発電



鴻池事業所と生駒事業所の屋上を利用した太陽光発電により再生可能エネルギーの普及促進に努め、環境保全に貢献しています。



コーポレート・ガバナンス



「株主の権利・平等性の確保」、「株主以外のステークホルダーとの適切な協働」、「適切な情報開示と透明性の確保」、「取締役会等の責務」、「株主との対話」の5つの基本原則を適切に実践することを通じ、あらゆるステークホルダーの立場を踏まえた上で、経営環境の変化に迅速に対応できる意思決定体制を構築・維持し、企業価値のより一層の向上を目指します。

詳しくはこちら
コーポレート・ガバナンスページ



2026年健康経営優良法人に認定されました

「健康経営優良法人認定制度」は、地域の健康課題に即した取り組みや日本健康会議が進める健康増進の取り組みをもとに、特に優良な健康経営を実践している法人を顕彰する制度であり、日販製作所では3年連続の認定となります。



サステナビリティ推進体制

当社は、持続可能な社会の実現への貢献と当社企業価値向上の両立を目指し、サステナビリティ基本方針を策定しています。2022年には、リスク管理委員会、全社BCP対策会議、TCFDプロジェクトおよびその他サステナビリティ全般について、運営方針や進捗状況の確認および結果の評価検証を行うサステナビリティ委員会を設置し、サステナビリティ推進体制を構築しました。「重要課題（マテリアリティ）への対応」を重点取り組みと位置付けており、マテリアリティを特定し、全社一丸となってその課題解決に取り組んでいます。

サステナビリティ基本方針

当社は社是である「世界に定着する日販」「豊かな人間性の追求」を永続的な目標に掲げ、社会の公器としての役割と責任を全うすべく長期的な視点で行動し、社会貢献と自社の成長の両立によって持続的な企業価値向上を目指します。

- (1) 事業を通じた活動により地球環境の問題解決に貢献する。
- (2) 社員・取引先・地域・株主など多様な利害関係者と対話によって良好な関係を保ち社会課題の解決に努める。
- (3) 誠実な事業運営を通じ企業統治を進める。

サステナビリティ推進体制

当社は創業以来実践されてきた企業の社会的責任に対する考え方を改めて明確にするため、2005年に「CSR会議」を設置するとともに関連規程を整備し、具体的活動を推進する体制を確立しました。

2022年にはCSR会議を発展的に解消し、サステナビリティ推進に関する最重要事項の決定を行う取締役会のもと、代表取締役社長を委員長とするサステナビリティ委員会を新たに設置しました。当委員会は原則年2回開催され、サステナビリティに関する運営方針や進捗状況の評価検証、改善を検討することで、当社のサステナビリティを推進しています。



●関係部門の役割

リスク管理委員会	企業活動における幅広いリスクのうち影響度評価により重要リスクを選定し、リスク軽減のモニタリングを実施
全社BCP対策会議	事業に影響を及ぼす災害などへの対応設定と事業活動を「中断/停止させない」あるいは「早期に復旧させる」ための計画推進、進捗状況のモニタリングと検証、重要事項の審議決定
TCFDプロジェクト	TCFD提言に基づき、気候変動対応に取り組む目的・方針の明確化と関連情報の整理と開示
その他関係部門	上記の関係部門以外におけるサステナビリティの推進

詳しくはこちら
サステナビリティ推進活動ページ



設 備

日阪製作所のものづくりの中心拠点である鴻池事業所と生駒事業所は、独自の設備機器を開発・導入し、製造工程の飛躍的な効率化を進めています。世界で認められた高品質な製品を生み出す高度な製造技術を持った日阪グループの基幹工場としてこれからもたゆまぬ進化を続けます。



熱交換器事業本部 4万トン自動プレスライン

成形プレス・割れ検査装置・搬送装置で構成された世界最大級の4万トン自動プレスラインです。LNGプラントなどで使用されるプレートをはじめ、さまざまな大型チタンプレートを生産しています。



熱交換器事業本部 2万トン自動プレスライン

従来比1.5倍の生産性を実現した最新鋭の全自動無人プレスラインです。中型から大型まで幅広いプレートサイズに対応できます。



熱交換器事業本部 大型連続真空加熱炉

最大処理荷重2,000kgを誇る世界最大級の大型連続真空加熱炉です。ブレイジングプレート式熱交換器のろう付に使われます。



プロセスエンジニアリング事業本部 クリーン機器専用組立エリア

滅菌装置をはじめ医薬業界向けなどに高い清浄度と安全性が求められる装置を組立てる専用エリアです。



プロセスエンジニアリング事業本部 ステンレス用高精度自動溶接機

殺菌機や滅菌機、染色機の製缶で活躍する高精度自動溶接機です。日本で最初に開発し、压力容器の自動溶接を実用化しました。スーパーステンレスなど新素材にも対応できます。



プロセスエンジニアリング事業本部 ベンディングローラー

さまざまな厚みのステンレスを正確に曲げ加工する設備です。殺菌機や滅菌機、染色機の製作に欠かせない加工技術が高品質な製品づくりを支えています。



バルブ事業本部 縦型5軸複合加工機

大口径バルブの本体加工を行う数値制御式複合加工機です。多面加工が可能で、工程のムダを削減でき、さらに加工寸法精度が向上しました。



バルブ事業本部 浸透探傷試験設備

高圧ガス認定品・受検品の非破壊検査である浸透探傷試験の生産性向上、作業環境の改善を目的に、導入しました。

開発

世界レベルの技術を誇る日阪製作所では、お客様の多様化・高度化するニーズにお応えするために、先進テクノロジーを駆使して研究・開発を続けています。多彩な設備を揃えた開発試験室では、これからも世界のNo.1を生み出す製品づくりに取り組んでいきます。



熱交換器開発試験室

国産初のプレート式熱交換器を開発したフロンティア精神を受け継ぎ、これまで培ってきた技術を進化させながら、世界に通用するプレート式熱交換器の研究開発を続けています。



食品・医薬開発試験室

試行錯誤を重ねながら、お客様のニーズを具現化できる新装置や新システムを開発します。持込試験にも対応可能な、レトルト食品の基礎となる調理殺菌レシビの開発拠点です。



染色開発試験室

お客様からの持込試験と染色機開発試験、新製品の開発を行います。さまざまなファッションや新合繊の多くの加工技術がここから誕生しています。



バルブ開発試験室

お客様のニーズに応じてバルブのカスタマイズを行っています。各種試験機を常設し、バルブの研究開発を推進しています。

環境保全活動

ISO14001

日阪製作所は2007年12月、環境マネジメントシステムの国際標準規格であるISO14001の認証を取得いたしました。「事業活動、製品、サービスを通して地球環境に貢献する環境配慮型企業」として、皆様のもとへ「安心」と「信頼」をお届けできるよう、今後もより一層の環境保全活動に努めてまいります。

環境方針

社訓「誠心」を基本理念として環境活動を推進する
「人と環境にやさしい」商品づくりをしよう
「人と環境にやさしい」会社になろう
「人と環境にやさしい」企業市民になろう

環境宣言・行動指針

日阪製作所は「環境配慮型企業」として6つの行動指針を推進します。

- ① 環境の法規制、及び当社が賛同する社会的協定事項を遵守する。
- ② 顧客ニーズに基づく環境配慮型商品の開発・販売を推進する。
- ③ 環境汚染の予防と環境負荷低減活動を実施し省資源、省エネルギーに努める。
- ④ 顧客の環境負荷軽減に貢献するサービスの実施。
- ⑤ 環境・品質・安全・コストの調和した持続できる企業活動の実践。
- ⑥ 全員参加による環境活動の継続的改善と地域との融合。

認証取得

ISO9001

お客様によりご満足いただけるよう、良い製品やサービスを提供する品質マネジメントシステムを継続的に管理・改善・維持するための国際規格です。日阪製作所ではお客様の安全と安心を最優先と考え、最新鋭の検査機器や試験装置を導入した日阪独自の品質管理システムを構築しております。

ISO45001

安全で健康的な職場環境の構築や、労働災害の予防などを通じて、継続的な労働安全衛生の向上を図るための国際規格です。創業以来、独自の労働安全衛生活動を実施してきた日阪製作所では、生産拠点である鴻池事業所と生駒事業所で本認証を取得いたしました。今後も誠心に安全を添えた製品をお客様に提供いたします。

各種規格

- | | | |
|---------------|----------------|------------------------|
| ■ 鴻池事業所認定 | ■ 生駒事業所認定 | ■ 事業本部 |
| 第一種圧力容器製造 | 第一種圧力容器製造 | 熱交換器事業本部 |
| ASME "U" スタンプ | ASME "U" スタンプ* | プロセスエンジニアリング事業本部 |
| | | バルブ事業本部 |
| | | ClassNK事業所承認製造 |
| | | 中国特殊設備製造許可 |
| | | 高圧ガス大臣認定試験者・API表示認可事業所 |

連絡先

国内

熱交換器事業本部

営業部
大 阪…… TEL:072-966-9601
東 京…… TEL:03-5250-0760
名古屋…… TEL:052-217-2491
北海道…… TEL:011-868-8010
千 葉…… TEL:0436-24-3322
尾 道…… TEL:0848-21-2750
<https://www.hisaka.co.jp/phe/>

プロセスエンジニアリング事業本部

食品機器営業
奈 良…… TEL:0743-25-2901
東 京…… TEL:03-5250-0780
名古屋…… TEL:052-217-2492
九 州…… TEL:092-432-8011
北海道…… TEL:011-868-8012
<https://www.hisaka.co.jp/food/>

医薬機器営業
奈 良…… TEL:0743-25-2901
東 京…… TEL:03-5250-0780
<https://www.hisaka.co.jp/pharmacy/>

染色仕上機器営業
奈 良…… TEL:0743-25-2902
<https://www.hisaka.co.jp/textile/>

バルブ事業本部

営業部
大 阪…… TEL:06-6363-0050
東 京…… TEL:03-5250-0770
名古屋…… TEL:052-217-2493
北九州…… TEL:093-531-1151
さいたま…… TEL:048-650-8870
千 葉…… TEL:0436-20-1660
<https://www.hisaka.co.jp/valve/>

株式会社日阪プロダクツ

TEL:0428-31-6841
<https://www.hisaka-products.co.jp/>

小松川化工機株式会社

TEL:03-3862-0515
<https://www.komatsugawa-kce.co.jp/>

海外

マレーシア

HISAKAWORKS S.E.A. SDN. BHD.
本社
TEL:+60-3-8081-4185
JOHOR Branch

フィリピン

HISAPINO (駐在員事務所)
TEL:+63-2-3224-4129

タイ

HISAKA WORKS (THAILAND) CO., LTD.
本社
TEL:+66-2-744-3287
SATTAHIP Sales Office
TEL:+66-3-819-9819

シンガポール

HISAKAWORKS SINGAPORE PTE. LTD.
TEL:+65-6-897-8489

インドネシア

PT. HISAKA WORKS INDONESIA
TEL:+62-21-2295-9806/9807

ベトナム

HISAKAWORKS VIETNAM CO., LTD.
TEL:+84-28-627-58601

中 国

日阪(中国)機械科技有限公司
本社
TEL:+86-512-5213-3000
上海分公司
TEL:+86-21-5211-0701
广州分公司
TEL:+86-20-3810-5515

サウジアラビア

HISAKA MIDDLE EAST CO., LTD.
TEL:+966-13-838-4700
YANBU Branch

カタール

HISAKA ALSHARQ ALAWSAT TRADING
AND MAINTENANCE LLC
TEL:+974-4007-1766

アラブ首長国連邦

HISAKA ARABIA HEAT EXCHANGER
TRADING - L.L.C - O.P.C
TEL:+971-02-877-8590

韓 国

HISAKA KOREA CO., LTD.
TEL:+82-2-739-8861/2/3
BUSAN Branch
TEL:+82-51-747-0265



2024年1月、奈良県生駒市に
プロセスエンジニアリング事業本部及び
新規事業推進部の拠点として生駒事業所を開設しました。
工場に来られる際はぜひショールームをご覧ください。



- 本 社 〒530-0057 大阪府大阪市北区曽根崎2-12-7
TEL:06-6363-0006(代) FAX:06-6363-0160
- 鴻 池 事 業 所 〒578-0973 大阪府東大阪市東鴻池町2-1-48
TEL:072-966-9600(代) FAX:072-966-9650
- 生 駒 事 業 所 〒630-0101 奈良県生駒市高山町8916-10
TEL:0743-25-2900(代) FAX:0743-25-2910
- 青 梅 事 業 所 〒198-0025 東京都青梅市末広町2-9-3
TEL:0428-31-6844
- 東 京 支 店 〒104-0031 東京都中央区京橋1-19-8
TEL:03-5250-0750(代) FAX:03-3562-2759
- 名 古 屋 支 店 〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄1-12-17
TEL:052-217-2491(代) FAX:052-217-2494
- 九 州 支 店 〒812-0011 福岡県福岡市博多区博多駅前1-15-20
TEL:092-432-8011(代) FAX:092-432-8012
- 北 九 州 支 店 〒802-0081 福岡県北九州市小倉北区紺屋町9-1
TEL:093-531-1151(代) FAX:093-531-1152
- 北 海 道 営 業 所 〒003-0003 北海道札幌市白石区東札幌三条6-1-20
TEL:011-868-8010(代) FAX:011-868-8011
- さ い た ま 営 業 所 〒330-0843 埼玉県さいたま市大宮区吉敷町4-13-2
TEL:048-650-8870(代) FAX:048-650-8871
- 千 葉 営 業 所 〒290-0081 千葉県市原市五井中央西1-23-6
TEL:0436-20-1660(代) FAX:0436-20-1661
- 尾 道 営 業 所 〒722-0037 広島県尾道市西御所町14-15
TEL:0848-21-2750(代) FAX:0848-21-2751

URL <https://www.hisaka.co.jp/>



HSK-CJ000217
26.06.3910 GA